

ロータリーの特別月間としては、9月は「新世代のための月間」です。

1996-'97年度から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。年齢30歳までの若い人、すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。

クラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康・人間の価値・教育・自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。

「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を、ロータリークラブは、「新世代のための月間」中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されています。

RC強化へのヒント RI会長 田中 作次

1. 例会を頻繁に欠席する会員に気を配り、早い段階で問題解決をする。クラブ会長と委員長が、長期間例会を欠席している会員を訪ね、欠席理由を聞き出し、状況把握に努める。
2. クラブは3～5年間の中・長期計画を作り、計画に沿って毎年実行する。
3. 同業者、友人、親戚、隣人や趣味を同じくする人を勧誘する。

4. 未来にロータリーを託す人材を育成するため、会員への教育と研修を向上させる。
5. 会員増強および拡大月間である8月に、会員増強キャンペーンを実施する。
6. クラブの充実と活性化を図るため、クラブ会員と幹事のやる気を引き出す。
7. クラブに質問箱（意見も含む）を設置し、該当する委員会が回答する。
8. 退会者は本当の退会理由を言わない場合が多いので、事前に真の問題点を推測する。
9. 会員が互いにより親しくなるよう、例会での着席テーブルを定期的に更新する。
10. 会員をロータリアンとして成長させることができるよう、委員長や副委員長が持てる能力を十分発揮し、活発な委員会づくりをする。

今日の一言：「死ぬときは、たとえどぶの中でも、前向きに倒れて死ぬ。」(坂本龍馬)

ニコニコ箱 …… 38,000円

○出席会員全員

武生ロータリークラブ ホームページ <http://takefu-rc.com>



武生国際音楽祭2012
大野若菜ヴィオラリサイタル



2012-2013 RI テーマ
奉仕を通じて平和を

TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

Bridge the Gaps

創立/1954年(昭和29年)6月30日
 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内
 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp
 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
 会長/佐々木忠彦 幹事/河嶋 一 会報委員長/丹羽新吾

2012-2013 第2650地区テーマ
隔たりをなくそう

第2834回 例会記録 平成24年9月4日(火)

会員総数61名(内出席免除会員8名) 本日出席会員38名
 メークアップ(前々回) 8名
 出席率(前々回補正) 78.18%
 ロータリーソング「奉仕の理想」

「各ロータリアンは青少年の模範」

会長挨拶 佐々木会長

9月6日は24節気の「白露」です。大気が冷えてきて、露が出来る頃、という意味だそうです。野には薄の穂が顔を出し、秋の趣がひとしお感じられる頃です。朝夕の心地よい涼風に、幾分の肌寒さを感じさせる冷風が混じり始めます。と言いましても今年の残暑はまだまだ厳しいものがあります。お体に気をつけてお過ごしください。



数か月前より白崎広報委員長のもとで進められていました当クラブのホームページが今月初めよりアップされましたので、一度開いてみて下さい。

本日は今年度初めての移動例会ということで、御家族の方に例会風景を見ていただきたかったのですが、お二人ということで残念です。プログラムは「大野若菜ヴィオラリサイタル」を11:00から12:00まで、越前市文化センター大ホールで聴いていただきました。今川裕哉さんとのアンサンブルは素晴らしい演奏でしたね。

因みに、今回参加の皆様の入場券は、「越の都ホール友の会」会員に登録し、会員特典で入場しました。来年の3月までの会員期限ですので、他にも特典がありますので、調べてみて下さい。

この「武生国際音楽祭」は、今年は9月2日から9日まで開催されます。昨年の音楽祭にも我々は例

会の一環として参加しました。この音楽祭は越前市文化センターの他、町中の寺社仏閣でも開かれ、町中に音楽が響き渡ります。約8日間は外国人や視聴者であふれ、楽しい雰囲気が漂います。

昨年から我らのメンバーであります笠原会員が、武生国際音楽祭推進会議の理事長になりました。ホームページの理事長の挨拶をご紹介します。

「日本から世界から、『武生国際音楽祭』をご覧いただき有難うございます。この音楽祭は1990年に始まり、今年で23回目を迎えます。古典と現代音楽がほどよくブレンドした構成で、新しい発見と広大な音楽の宇宙が体験できます。世界で活躍する作曲家細川俊夫氏を音楽監督に迎え、スタッフ一同で皆様のご来場をお待ちしています。」

是非15,000円のパスポートを手に入れて、音楽漬けの幸せな日々を過ごされてはいかがでしょうか。

